



# 議会だより

No.147

平成25年11月  
勝浦市議会報  
編集委員会  
電話0470(73)6662

## 目次

7月及び8月臨時会の経緯	・・・2ページ
9月定例会の経緯	・・・2ページ
常任委員会の審査内容	・・・2ページ
決算審査特別委員会	・・・3ページ
追加議案	・・・3ページ
議員提出議案	・・・3ページ
議会日誌	・・・3ページ
議会トピックス	・・・4ページ
一般質問	・・・5～7ページ
審議結果	・・・8ページ
みなさんの議会を傍聴しませんか	
編集後記	



(仮称) 市民文化会館建設工事に着工 (10月撮影)

### 7・8月臨時会

# 工事請負契約の締結について、専決処分 の承認を求めるとについてなど 3議案を可決、承認

#### 7月臨時会

平成25年7月臨時会が7月5日に開かれました。平成25年7月臨時会では、市長提出議案の工事請負契約の締結について1件を審議しました。

その結果、議案は原案のとおり可決されました。  
◆議案第38号 工事請負契約の締結について  
(仮称) 市民文化会館建設工事(本体)について、契約金額20億3千941万5千円をもって前田建設工業株式会社千葉営業所と工事請負契約を締結しようとするもの。

#### 8月臨時会

平成25年8月臨時会が8月2日に開かれました。平成25年8月臨時会では、専決処分の承認を求

めることについて及び工事請負契約の締結について、市長提出議案2件を審議しました。

その結果、議案はいずれも承認、可決されました。

#### 9月定例会

# 平成25年度一般会計補正予算、平成24年度各会計の決算認定など16議案を可決、認定、同意

平成25年9月定例会は、9月5日から9月24日までの20日間で開かれました。

本定例会では、平成24年度各会計決算認定など市長提出議案15件の他、陳情1件、議員提出議案1件を審議しました。

その結果、議案16件が原案のとおり可決、認定、同意され、陳情1件が継続審査となりました。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告がありました。

監査委員の決算審査意見、財政健全化審査意見、経営健全化審査意見を付した平成24年度勝浦市一般会計他3特別会計の決算認定、水道事業会計の利益の処分及び決算認定については、決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

#### 常任委員会の 審査内容

今期定例会では、総務常任委員会を9月12日、教育民生常任委員会を9月17日にそれぞれ開催し、付託された議案等の審査を行いました。その審査

結果が9月24日の本会議で各委員長から報告され可決されました。

#### 総務常任委員会

◆議案第40号 工事請負契約の締結について  
(仮称) 市民文化会館建設工事(舞台設備)について、契約金額4億2千840万円をもって株式会社システムエンジニアリングと工事請負契約を締結しようとするもの。

◆議案第41号 平成25年度勝浦市一般会計補正予算(第4号)  
歳入歳出予算、債務負担行為及び地方債の補正で、歳入歳出予算においては規定予算に3億3千720万4千円を追加し、予算総額を87億6千63万9千円にしようとするもの。

◆議案第39号 専決処分の承認を求めるとについて(平成25年度勝浦市一般会計補正予算)  
歳入歳出予算の補正で、既定予算に19万2千円を追加し、予算総額を84億2千342万7千円にしようとするもの。

※補正内容  
豊浜SBCの関東小生出場及び勝浦小学校6年生男児1名の全国小学生

◆議案第42号 平成25年度勝浦市一般会計補正予算(第4号)  
歳入歳出予算、債務負担行為及び地方債の補正で、歳入歳出予算においては規定予算に3億3千720万4千円を追加し、予算総額を87億6千63万9千円にしようとするもの。

債務負担行為については、勝浦市鉄道駅エレベーター等整備事業費補助の期間を平成26年度まで、限度額を1億円とし、学校給食配送業務委託の期間を平成26年度から平成30年度まで、限度額を7千68万円とする2件を追加しようとするもの。

地方債においては、避難路整備事業債を追加し、道路改良等事業債ほか1件を廃止し、臨時財政対策債の限度額を変更しようとするもの。

教育民生常任委員会

◆議案第42号 平成25年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

事業勘定の歳入歳出予算の補正で、規定予算に530万9千円を追加し、予算総額を28億7千987万円にしようとするもの。

◆議案第43号 平成25年度勝浦市介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の補正で、規定予算に1億486万6千円を追加し、予算総額を22億6千699万2千円にしようとするもの。

決算審査特別委員会

◆議案第44号 決算認定について(平成24年度勝浦市一般会計歳入歳出決算)

◆議案第45号 決算認定について(平成24年度勝浦市国民健康保険特別会計歳入歳出決算)

◆議案第46号 決算認定について(平成24年度勝浦市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算)

◆議案第47号 決算認定について(平成24年度勝浦市介護保険特別会計歳入歳出決算)

◆議案第48号 利益の処分及び決算認定について(平成24年度勝浦市水道事業会計決算)

付託された議案について、9月18日及び19日の2日間にわたり審査を行い、平成24年度勝浦市一般会計歳入歳出決算他4会計の審査結果を9月24日の本会議で委員長から報告され、その後、反対討論、賛成討論を経て採決が行われ、一般会計歳入歳出決算他4会計については賛成多数で認定、原案可決及び認定されました。

追加議案

最終日に市長から追加議案が提出され可決、同意されました。

◆議案第49号 平成25年度勝浦市一般会計補正予算

歳入歳出予算の補正で既定予算に3千801万円を

追加し、予算総額を87億9千864万千円にしようとするもの。

※補正内容

勝浦小学校体育館耐震補強及び大規模改修事業の施工において、耐震診断時には発見が困難であったと推察される体育館北側及び南側外壁内部の鉄筋の腐食が進んでおり、全面改修が必要と判断したことから、その改修費を補正するもの。

◆議案第50号、54号 勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて

9月30日に任期満了となる勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員に次の5名の方々を委嘱することについて、議会の同意を求めようとするもの。

氏名 江澤 始一  
住所 勝浦市部原67番地  
年齢 72歳

氏名 庄司 誠  
住所 勝浦市墨名675番地  
年齢 65歳

氏名 黒川 道子  
住所 勝浦市墨名485番地  
年齢 91

氏名 忍足 邦昭  
住所 勝浦市植野518番地の1  
年齢 67歳

◆議案第55号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

9月30日をもって任期満了となる、教育委員会委員、藤平益貴氏を再任することについて議会の同意を求めようとするもの。

氏名 藤平 益貴  
住所 勝浦市貝掛160番地  
年齢 66歳  
※年齢は、平成25年11月15日現在

議員提出議案

議員提案により発議が提出されました。

財源の充実確保を求める意見書  
賛成多数で可決され、意見書は関係行政庁に送付されました。

【議会日誌】

8月  
1日 千葉県南市議会議長会臨時総会  
2日 8月臨時会・議会全員説明会・議会改革検討委員会

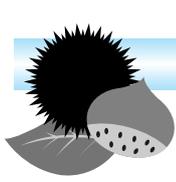
9月  
2日 議会運営委員会  
5日 9月定例会 本会議  
9日 議会改革検討委員会  
10日 本会議(一般質問)  
11日 本会議(質疑)  
12日 総務常任委員会  
17日 教育民生常任委員会  
18日 決算審査特別委員会

10月  
1日 市制施行55周年記念式典  
3日、4日 総務常任委員会行政視察(山梨県山梨市)

7日 議会改革検討委員会  
9日、11日 全国都市問題会議(大分県大分市)

17日 議会運営委員会行政視察(神奈川県横須賀市)

21日 千葉県市議会議長会第178回定例総会



# 議会トピックス



## 決算審査特別委員会

平成24年度勝浦市一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の歳入歳出決算、水道事業会計の利益の処分及び決算の5会計を審査するため、7人の委員による特別委員会を設置しました。

この委員会は、平成24年度の予算執行、財政運営、行政効果などを審査しました。委員は次のとおりです。

委員長 寺尾 重雄          副委員長 根本 譲  
委員 板橋 甫・黒川 民雄・佐藤 啓史・鈴木 克己・丸 昭

### 決算審査特別委員長報告(抜粋)

当決算審査特別委員会は、去る9月18日及び19日の2日間、付託議案を審査するため、委員会を開催し、執行部より市長、副市長、教育長及び関係課長の出席を求め、審査した結果、議案第44号ないし議案第48号、以上5件については、全員賛成で、それぞれ認定、原案可決及び認定すべきものと決定いたしました。

なお、本決算審査特別委員会における審査の過程におきまして、各委員から質疑、意見があり、その主なものを申し上げますと、まず、一般会計歳入歳出決算の歳入では、国庫支出金及び県支出金については、その収入未済金が6億8866万円、3億3362万5千円計上されているが、これが今後どのように歳入となるのか、また、ほとんどが社会資本整備総合交付金と思われるが、その現状について、市税については、収入未済があるが、収納率は県内でも依然として低い状況にある中で、滞納整理の状況について質したところ、収入未済の事業については、主に3月補正の繰越明許に係るもので、中でも社会資本整備交付金事業に係るものが多く、都市建設課で取り扱っている道路関係のもの、企画課で取り扱っている都市再生整備計画事業である。その他の事業として、各学校の体育館の改修が主なものであり、現在、進行管理中のものが多く、歳入には至っていない。また、滞納整理の状況について、滞納繰越分については、督促状の送付、臨戸徴収、夜間徴収、電話催告、県市合同催告、財産調査、国税との連携による差押を実施し、市税確保に努めている。現年課税分については、今後、コンビニ収納の実施、ご当地ナンバープレートの作成を検討することにより納税環境を整備していきたいとの答弁がありました。

次に、歳出については、清掃センターは平成29年に広域化される方向で検討されているが、し尿処理場は老朽化が著しく、毎年3千万円ちかくの修繕料を要している。今後の計画について質したところ、今後、一市二町で運営している施設も改修を計画しているので、今後、本市の加入について協議していくとの答弁がありました。

また、補助金の支出について、改めて内容を精査する必要があるのではとの意見がありました。

国民健康保険特別会計では、国民健康保険の健全な運営を図るため、国民健康保険税の収入未済への対応について質したところ、市税等の徴収対策に加え、滞納者の生活実態と資産状況を十分踏まえた上で、資格証明書と短期保険者証の発行により滞納の解消に努めていきたいとの答弁があり、また、特定健診について、会場を変更するなどして受診者数が増えているようだが、さらに受診者数を増やすよう努力していただきたいとの意見がありました。

# … 一 般 質 問 …

## 市政の **ココ** が聞きたい

9月9日・10日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

9 日	鈴木 克己 議員 1. 市長の政治姿勢について 2. 水道事業について 3. 河川水質浄化対策について	10 日	佐藤 啓史 議員 1. 県道上布施勝浦線の整備について 2. 幼保連携型認定こども園について
	藤本 治 議員 1. 生活保護費の削減について 2. 介護保険の軽度者への対応について 3. 歯周疾患検診の実施について 4. 保育所の再編と認定こども園の導入について		根本 讓 議員 1. チャレンジデーについて 2. いじめ防止対策推進法の制定を受けて
	戸坂 健一 議員 1. 海洋エネルギー実証実験公募について 2. 浜勝浦川の環境改善について		



鈴木 克己 議員  
(新創かつうら)

### 市長の政治姿勢について

**問** 市長就任後のこれまでの取り組みに対する自己評価は。

**答** 就任し2年が経過、市長選挙公約を全身全霊、スピード感をもって取り組んできた結果、全体的に公約の実現性が見えてきている。評価については市民の皆様委ねます。

**問** 今後の主体的な取り組み及び市の方向性と、新たな街づくりの施策、構想の考え方は。

**答** 圏央道の開通により中房総地域との連携を図り、松野バイパスの整備促進、関連する地域の道路整備を基盤として観光をはじめ、各施策の相乗効果を図り、近隣との連携を目指します。

**問** 公約にある高齢者や生活弱者への買い物代行サービスの支援について

**答** 今後の計画は、アンケート調査等で地域の意向を踏まえ事例の研究を行い、商工会等の関係団体と協議して参りたい。

### 水道事業について

**問** 未給水地域への水道管敷設事業については事業進行中であるが、事業予定地以外の地域で給水できない地域が残っている。その地域の把握状況と、今後の敷設計画について伺う。

**答** 一部未普及地域は、佐野、市野郷、杉戸、芳賀、星山及び興津地区の一部地域で140世帯程度あり、それらを除外した平成27年度末普及率は約98・5%と見込む。未普及地域の解消事業計画は、平成29年度からの第三次実施計画での財政見通しを見極め検討する。

**問** 平成23年12月議会で、水道料金の県補助金を活用した高料金対策を、総合計画の実施状況を踏まえ検討することであったが、検討状況と第二次実施計画への位置づけについて伺う。

**答** 市の財政は歳入の伸びが見込めず、市の基盤整備事業経費が嵩む状況から実施計画に盛り込むことは困難です。

**答** 今回の答弁は、以前からと全く変わらない。今こそ市長の政治的判断で決断し高料金対策を実施すべきと思うが、市長の決断は。

**問** 時期が来ればその時に判断したい。

**答** 河川環境状況調査結果で、河川汚染対策対応として、排水は三角コーナーを通して行うよう呼びかけることが必要とあるが、具体的な啓発活動は。

**問** 回覧や市ホームページ等を利用して啓発する。

**答** 平成8年頃から河川水質汚濁防止啓発事業として台所用三角コーナーの無償配布を行った経緯があるが、無償配布を復活し市全体での対策を行ってはいかがか。

**問** 使用啓発を推進し、無償配布は考えていない。



藤本 治 議員  
(日本共産党)

**生活保護費の削減**

**問** 生活保護の基準引き下げが強行され、今後3年かけて総額670億円、6・5%も削減されます。こんなことは制度発足以来一度もなかったことです。減額されるのは受給世帯の9割以上に上り、人数が多い世帯ほど減額幅が拡大します。勝浦での実施状況は。

**答** 8月から生活保護受給者223名のうち202名が一人平均831円の減額です。最高額は7人世帯で総額8千310円です。これが来年には倍、再来年からは3倍にと、段階的に下がっていく形です。

**問** 就学援助は、制度の周知・案内の改善により受給者が大幅に増えました。生活保護の基準を引き下げに連動して受給者を就学援助から閉め出すことがあってはならないことですか。

**答** 国の方針では要支援の方々が介護サービスの対象から切り離し、市町村が行う事業に委ねるとしました。市町村にそんな体制をつくれる保障はあるのでしょうか。

**問** 国の方針では要支援の方々が介護サービスの対象から切り離し、市町村が行う事業に委ねるとしました。市町村にそんな体制をつくれる保障はあるのでしょうか。

**答** 国の方針では要支援の方々が介護サービスの対象から切り離し、市町村が行う事業に委ねるとしました。市町村にそんな体制をつくれる保障はあるのでしょうか。

**問** 介護保険の要支援1・2の方々を受けている介護サービスの種類と量をお示しください。

**答** 1ヶ月あたりで訪問介護54件、通所介護35件、通所リハビリ14件など合計121件です。

**問** 国の方針では要支援の方々が介護サービスの対象から切り離し、市町村が行う事業に委ねるとしました。市町村にそんな体制をつくれる保障はあるのでしょうか。

**答** これについては議会の議決はございませぬので、市の方針で決定しています。

**問** 国の動向を注視しながら対応したい。要介護1・2の方々を特別養護老人ホームから締め出そうとする動きもあります。勝浦市民で該当する入所者は何人いらっしゃいますか。市内の特別養護老人ホームに19名です。

**問** 郡内ではいずみ市と大多喜町が歯周疾患検診を実施しており、歯科医院での個別検診で受けられます。本市も速やかに実施すべきと考えますが、市の見解は。

**問** 認定こども園の導入はもう決定しているかと再三言いますが、議会はまだそれを決めていないと思いますが、違いますか。

**問** 政府の総合海洋政策本部は、本年度中に海洋エネルギー実証試験地を自治体から公募する方針を明らかにしている。首都圏に近く、また海洋エネルギーも豊富な勝浦市は、実証試験地として非常に適しており、是非この「海洋エネルギー実証試験地公募」に応募すべきと考えます。実証試験応募の是非について、前議会では、「費用対効果の観点から応募できる状況に無い。」との回答であったが、改めて市のお考えを伺いたい。

**問** 政府の総合海洋政策本部は、本年度中に海洋エネルギー実証試験地を自治体から公募する方針を明らかにしている。首都圏に近く、また海洋エネルギーも豊富な勝浦市は、実証試験地として非常に適しており、是非この「海洋エネルギー実証試験地公募」に応募すべきと考えます。実証試験応募の是非について、前議会では、「費用対効果の観点から応募できる状況に無い。」との回答であったが、改めて市のお考えを伺いたい。

**問** 政府の総合海洋政策本部は、本年度中に海洋エネルギー実証試験地を自治体から公募する方針を明らかにしている。首都圏に近く、また海洋エネルギーも豊富な勝浦市は、実証試験地として非常に適しており、是非この「海洋エネルギー実証試験地公募」に応募すべきと考えます。実証試験応募の是非について、前議会では、「費用対効果の観点から応募できる状況に無い。」との回答であったが、改めて市のお考えを伺いたい。



戸坂 健一 議員  
(新創かつら)

**海洋エネルギー実証試験公募への応募について**

**問** 政府の総合海洋政策本部は、本年度中に海洋エネルギー実証試験地を自治体から公募する方針を明らかにしている。首都圏に近く、また海洋エネルギーも豊富な勝浦市は、実証試験地として非常に適しており、是非この「海洋エネルギー実証試験地公募」に応募すべきと考えます。実証試験応募の是非について、前議会では、「費用対効果の観点から応募できる状況に無い。」との回答であったが、改めて市のお考えを伺いたい。

**問** 政府の総合海洋政策本部は、本年度中に海洋エネルギー実証試験地を自治体から公募する方針を明らかにしている。首都圏に近く、また海洋エネルギーも豊富な勝浦市は、実証試験地として非常に適しており、是非この「海洋エネルギー実証試験地公募」に応募すべきと考えます。実証試験応募の是非について、前議会では、「費用対効果の観点から応募できる状況に無い。」との回答であったが、改めて市のお考えを伺いたい。

**問** 政府の総合海洋政策本部は、本年度中に海洋エネルギー実証試験地を自治体から公募する方針を明らかにしている。首都圏に近く、また海洋エネルギーも豊富な勝浦市は、実証試験地として非常に適しており、是非この「海洋エネルギー実証試験地公募」に応募すべきと考えます。実証試験応募の是非について、前議会では、「費用対効果の観点から応募できる状況に無い。」との回答であったが、改めて市のお考えを伺いたい。

**問** 政府の総合海洋政策本部は、本年度中に海洋エネルギー実証試験地を自治体から公募する方針を明らかにしている。首都圏に近く、また海洋エネルギーも豊富な勝浦市は、実証試験地として非常に適しており、是非この「海洋エネルギー実証試験地公募」に応募すべきと考えます。実証試験応募の是非について、前議会では、「費用対効果の観点から応募できる状況に無い。」との回答であったが、改めて市のお考えを伺いたい。

**問** 政府の総合海洋政策本部は、本年度中に海洋エネルギー実証試験地を自治体から公募する方針を明らかにしている。首都圏に近く、また海洋エネルギーも豊富な勝浦市は、実証試験地として非常に適しており、是非この「海洋エネルギー実証試験地公募」に応募すべきと考えます。実証試験応募の是非について、前議会では、「費用対効果の観点から応募できる状況に無い。」との回答であったが、改めて市のお考えを伺いたい。

**問** 洋エネルギー利用事業が適しているかの可能性調査については、県の補助事業の適用も含め検討していきたい。

**問** 海洋エネルギー実証試験公募は、本来都道府県が主体となって応募すべきものであるが、千葉県もようやく応募に向け動き始めている。勝浦市は実証試験の適地であり、これが実現すれば新しい産業誘致にも繋がる大きなチャンスとなることから、千葉県に対し、勝浦市を候補地として公募に応募して頂く様、積極的に要請していく必要があると考えますが、本市の冲合は一年を通じて波やうねり、海風も吹いている事から自然条件としては海洋エネルギー発電に適していると思われる。海洋再生可能エネルギー実証フィールド整備の候補地として、千葉県として本市の冲合を選定、実証試験に応募して頂ける様、県に對して要請していきたい。

**問** 洋エネルギー利用事業が適しているかの可能性調査については、県の補助事業の適用も含め検討していきたい。

**問** 洋エネルギー利用事業が適しているかの可能性調査については、県の補助事業の適用も含め検討していきたい。

**問** 洋エネルギー利用事業が適しているかの可能性調査については、県の補助事業の適用も含め検討していきたい。

**問** 洋エネルギー利用事業が適しているかの可能性調査については、県の補助事業の適用も含め検討していきたい。

**問** 昨年末から行われた浜勝浦川の河川環境状況調査、及び河川環境美化事業の結果を受け、浜勝浦川の現状についての詳細な報告書が作成された。この調査報告書を受けて、今後どのように浜勝浦川の環境改善を進めていく予定か。

**答** 河川環境状況調査及び河川環境美化事業委託報告書を受け、浜勝浦川の汚染原因として、河川流域の合併浄化槽を設置している世帯が非常に少ない事や、流域の事業所についても排水処理施設を設置している割合が少ない事などにより、流域世帯や事業所からの未処理の排水、点検清掃が十分でない浄化槽からの排水等が水質汚濁の要因となっている事がわかった。今後は、そうした状況を改善するため合併浄化槽の設置・点検促進の呼びかけを行うと共に、地元と協力して清掃を行い、河川環境美化と環境意識の向上を図りながら浄化に努めていく。

**問** 昨年末から行われた浜勝浦川の河川環境状況調査、及び河川環境美化事業の結果を受け、浜勝浦川の現状についての詳細な報告書が作成された。この調査報告書を受けて、今後どのように浜勝浦川の環境改善を進めていく予定か。

**問** 昨年末から行われた浜勝浦川の河川環境状況調査、及び河川環境美化事業の結果を受け、浜勝浦川の現状についての詳細な報告書が作成された。この調査報告書を受けて、今後どのように浜勝浦川の環境改善を進めていく予定か。

**問** 昨年末から行われた浜勝浦川の河川環境状況調査、及び河川環境美化事業の結果を受け、浜勝浦川の現状についての詳細な報告書が作成された。この調査報告書を受けて、今後どのように浜勝浦川の環境改善を進めていく予定か。

**問** 昨年末から行われた浜勝浦川の河川環境状況調査、及び河川環境美化事業の結果を受け、浜勝浦川の現状についての詳細な報告書が作成された。この調査報告書を受けて、今後どのように浜勝浦川の環境改善を進めていく予定か。

**浜勝浦川環境改善策について**



佐藤 啓史 議員  
(新創かつら)

**県道上布施勝浦線の整備について**

**問** 県道上布施勝浦線は、勝浦市区間のほとんどが狭隘のため、車両の交互通行ができないうえ、見通しも悪く、ゴミの不法投棄など防犯上にも問題があります。また終点となる国道297号そばには新たに勝浦市の防災拠点となる(仮称)防災備蓄センターが本年度に完成する予定であり、防災上からも整備が必要な道路と考えます。特に勝浦市と御宿町を結ぶ国道128号が津波で機能しなくなった場合には、県道上布施勝浦線の果たす役割は大きいと考えます。そこで県道上布施勝浦線の整備について、市の見解を伺います。

**答** 県道上布施勝浦線の整備については、国道297号と御宿町を結ぶ日

常生活に密着した重要な道路であると認識しているが、勝浦市内においては、国道297号松野バイパスや国道128号と国道297号の交差点改良、県道天津小湊夷隅線の道路改良、県道勝浦上野大多喜線道路改良など、主要な県道の整備を実施しており、当面これらの事業箇所を優先的に進めてまいりたいと県は申し立てている。

**問** これまでに県に対して要望はされているか？

**答** 県の市長会を通じて県道上布施勝浦線の整備について要望しているが、今後も各種機会を通じて、早期実施に向けて要望していく。

**幼保連携型認定子ども園について**

**問** 今年6月の定例議会における市長の行政報告の中で、「市内の保育所については、当面、中央、上野、総野の3か所とし、中央保育所については、保育所機能と幼稚園機能を併せ持つ幼保連携型認定子ども園として整備する」との報告が

ありました。これまでに市内4か所で説明会も行われ、平成29年4月開園のスケジュール案も示されましたが、幼保連携型認定子ども園開園に向けた具体的スケジュールをお示しください。

**答** 平成29年4月開園に向けて、来年度基本設計業務委託を予算計上する予定である。

**問** 幼保連携型認定子ども園の運営方法や施設内容については、どのように決めていくのか？

**答** 子どものたちにとってより良いカリキュラムとなるよう幼稚園、保育所職員による検討委員会を設置し協議して練り上げていく。また施設内容については、基本コンセプトを決定するに当たり、関係各課の協議や現場サイドの意見を十分に取り入れながら進めていく。保護者とのコンセンサスについては、保護者懇談会を設置して意見を聴く機会をつくりたい。



根本 謙 議員  
(公明党)

**チャレンジデーについて**

**問** 毎年5月の最終水曜日に世界中で実施される住民参加型のスポーツイベントであり、この日は人口のほぼ同じ自治体同士が午前零時から午後9時までの間に15分以上継続して何らかのスポーツや運動をした住民の参加率を競うもので、対戦相手に敗れた場合、相手自治体の旗を庁舎のメインポールに1週間掲揚して相手の健闘を讃えるというユニークなルールがあるのが特徴です。年齢や性別を問わず、誰もが気軽に参加でき、住民の健康づくりやスポーツ振興、地域活性化のきっかけづくりになると思いますが、どうか。

**答** 県内では市原市が初参加して、ダンス、長縄跳び、ストレッチ体操などを実施して、参加

率45・5%で山口県山口市に勝利し、両市では互いに健闘を讃え、相手方の市旗を掲揚したと聞いています。有益なイベントと考えますが、チャレンジデーは、行政、民間団体、住民が一体となつて取り組む必要があり、相互協力なしでは実施できないこと、また、水曜の平日での実施、会場の確保など、多くの課題、準備などを検討していかなければなりません。イベントを実施した団体、市体育協会、スポーツ推進委員などの各団体に意見を伺いながら、実施の可能性について調査、研究をしていきたい。

**問** いじめ防止対策推進法の制定と市の対応について

**答** 本市においては今後、方針が策定された後、県からの方針に従い、更なるいじめ防止対策に取り組んでいきたいと考えています。いじめにしても、いじめ防止に対する取り組みは、大変重要なことであると認識しています。本市においては、いじめの状況を把握するために実態調査と長欠児童、生徒の集団生活状況を細かく把握するため、hyperQUという診断テストを年2回行っています。とその保護者、地方自治体に報告の義務付けをしたものです。地方自治体に対して文部科学省が今後、法に基づき定めるいじめ防止基本指針を参酌し、地域いじめ基本方針の策定に努めるよう求めているが、市としての対応をどう考えているか。



**問** 本法律は、いじめに對する定義を對象にされた児童、生徒が心身の苦痛を感じている者(インターネットを通じて攻撃も含む。)と規定してあります。その上で重大ないじめが発生した場合、学校が事実關係を調査し、その内容をいじめを受けた児童、生徒

## 7月臨時会審議結果

議案番号	件名	結果
議案第38号	工事請負契約の締結について	可決◎

## 8月臨時会審議結果

議案番号	件名	結果
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて（平成25年度勝浦市一般会計補正予算）	承認◎
議案第40号	工事請負契約の締結について	可決◎

## 9月定例会審議結果

議案番号	件名	結果
議案第41号	平成25年度勝浦市一般会計補正予算	可決◎
議案第42号	平成25年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	可決◎
議案第43号	平成25年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	可決◎
議案第44号	決算認定について（平成24年度勝浦市一般会計歳入歳出決算）	認定○
議案第45号	決算認定について（平成24年度勝浦市国民健康保険特別会計歳入歳出決算）	認定○
議案第46号	決算認定について（平成24年度勝浦市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算）	認定○
議案第47号	決算認定について（平成24年度勝浦市介護保険特別会計歳入歳出決算）	認定○
議案第48号	利益の処分及び決算認定について（平成24年度勝浦市水道事業会計決算）	可決及び認定○
議案第49号	平成25年度勝浦市一般会計補正予算	可決◎
議案第50号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	同意◎
議案第51号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	同意◎
議案第52号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	同意◎
議案第53号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	同意◎
議案第54号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	同意◎
議案第55号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意◎
陳情第1号	生活保護法を「改悪」しないよう意見書の提出を求める陳情	継続審査○
発議案第6号	地方税財源の充実確保を求める意見書について	可決○

◎全会一致 ○賛成多数

### 編集後記



議会だより第147号をお届けします。

本号は、平成25年7月臨時会、8月臨時会及び9月定例会について編集いたしました。

詳しい内容は、市立図書館及び市役所情報公開コーナーに備えてあります『勝浦市議会会議録』をご覧ください。また市のホームページにおいてもご覧いただけます。（<http://www.city.katsuura.lg.jp>）

お気づきの点やご意見、ご要望がありましたら、勝浦市議会報編集委員会までお知らせください。

勝浦市新官1343番地の1

勝浦市議会事務局内

勝浦市議会報編集委員会 ☎ 73-6662

### みなさんの議会を傍聴しませんか

議会はどなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、議会事務局へお申し出ください。

#### 【傍聴者の状況】

平成24年12月定例会 40名

平成25年3月定例会 20名

平成25年6月定例会 36名

平成25年9月定例会 16名